



## Parent's Guide



音声ファイル・日本語訳  
ダウンロードはコチラから

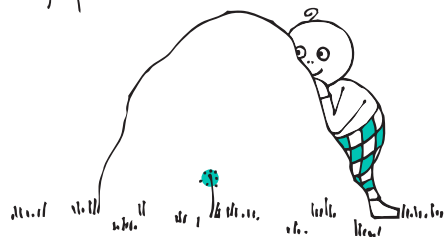
## Bob Books の世界へようこそ！

### 1. 本を読む前に…

ゆっくり時間をかけ、これから読む本では何を学ぶことができるかをしっかりと子どもと共有しましょう。各セットにはフラッシュカードが含まれており、絵本に登場するキャラクターや単語、キーセンテンスなどを事前に確認することができます。十分に準備を整えることで、子ども達はこれから始まる読書に対して自信をもって、心地よく向き合うことができます。



### 2. 本を読んでみよう！



Bob Books の絵本は、子ども達が1人で読めるようになることを目標として作られています。リーディングスキルを段階的に上げていくためには、細かくレベル分けされた絵本を順番通り読んでいくことが効果的です！すぐに読めるようになる子もいれば、1人で読めるようになるまで時間がかかる子もいます。

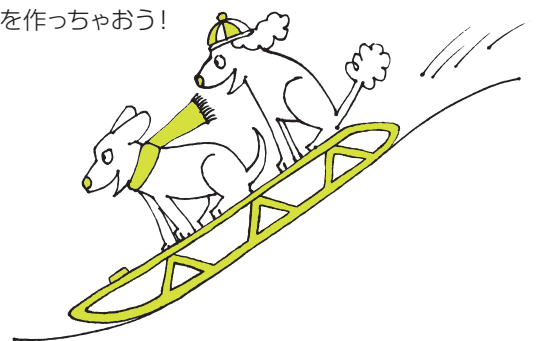
温かいサポートとたくさんの励ましの言葉を掛けましょう。お手本になるよう読んであげたり、復唱しながら進めたり、一緒に読んでみたり…やり方は様々。最も大切なことは、“その子”にとっての最適な方法を見つけてあげることです。絵本を楽しみ慣れ親しむため、お気に入りの1冊から自由に始めるのもOK！焦らないで！子どもと一緒にゆっくり進んでいきましょう。

### 3. 本を読んだ後に…

本棚にしまう前に読んだ内容について子どもと話をしましょう。「どんなお話？」「キャラクターはどんな気持ちだと思う？」「楽しかった？どうしてそう思う？」などなど。様々な質問を投げかけ会話をすることで、本に対する興味と理解を深めましょう。

読み終えたら自由に色塗りをして楽しもう！世界に1つだけのオリジナル絵本を作っちゃおう！

また、語彙力アップ & 言葉の定着を促すため、フラッシュカードも活用しましょう。全ての子ども達は、持って生まれた自身の方法で理解し、身に付けた単語や表現方法で“オリジナルデータベース”を築き上げます。他の子どもと比較する必要はありません。まずは、私達親世代が肩の力を抜いて、柔軟な考えを持ち、子ども達の学びのスタイルを受け入れていきましょう。子ども達の目標のため、親の思考の進路変更も大切なカギとなることもあります。



# ホームレッスンを始めよう！

## 1. アクティビティを取り入れよう！

アルファベットを初めて学習する幼い子ども達にとって、じっと座っていることは簡単なことではありません。学習を始める前に体を動かしてみましょう。公園に行ったり、散歩をしたりすることはレッスンを始める前のアクティビティに最適です。

## 2. アルファベットの考え方を共有しよう！

それぞれの文字には“名前”と“音”があります。初めの内は複雑で難しいかもしれませんが、あきらめずにゆっくり時間をかけ、“名前”と“音”が一致するよう繰り返し練習しましょう。ゲームをしながら楽しんで行うことも大切です。

## 3. 復唱しよう！

「このアルファベットは何かな？」と子どもに尋ねてみましょう。全てのアルファベットを読むことができるようになるまで、お手本として1つ1つ声に出し復唱しながら進めましょう。イントネーションと発音を覚えるいい練習になります。

## 4. 繋がりを作ろう！

ネックレス、帽子、リンゴ、など、多くの言葉は身の回りにあるものばかりです。子ども達にとってなじみの薄い言葉は、写真を見たりお店で実物を手に取ったりして、言葉と物の繋がりを作りましょう。

## 5. 集中力を大切に！

子ども達が集中して学習できる時間は、大人ほど長くはありません。本を読んでいる間は、物語に集中できるような工夫をし、子ども達が飽きずに楽しめるレッスンを心がけましょう！

## 6. ボディアルファベット！

学んだアルファベットの文字を体を使って表現してみよう。ボディアルファベットの詳細は6ページ！



# ホームレッスンでフォニックスを始めよう！

フォニックスに焦点を当てた Bob Books Alphabet の本は、アルファベットを学ぶのにピッタリ！子どもに英語を身に付けてほしい保護者の皆様、英語が堪能でもそうでなくてもきっと役立つ学びのヒントが盛りだくさん。3つのシンプルなステップを通して子ども達に合った進め方で効率よく楽しいホームレッスンを始めましょう！

## 1. Listen - 聞いてみよう！

それぞれの絵本は、2～3の音に焦点が当てられています。1つずつの音をはっきりと発音し、復唱してもらいましょう。

- ・ **ダウンロードオーディオを活用しよう！** (Web ページよりダウンロードできます。) 絵本の内容を繰り返し聞きましょう。慣れてきたら子ども達と一緒に復唱してみましょう。
- ・ **口の動きに注目しよう！** 口の動きを見せながらはっきりと発音して、子どもにお手本を見せましょう。復唱してもらい、同じ口の動きができるように練習しましょう。
- ・ **練習を楽しもう！** 保護者の皆様も完ぺきである必要はありません。子ども達と一緒に楽しみましょう。学習内容に対する好奇心や関心を持つ保護者の姿勢は、子ども達にとって大きな影響をもたらします。

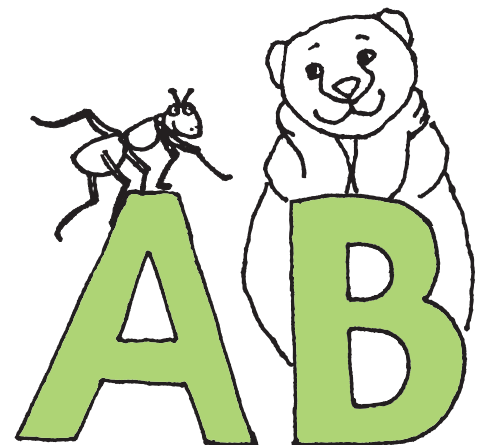
## 2. Read - 読んであげよう！

子ども達が言葉の“音”を学ぶ時、それがどのような場面で使われるかを知ることは大変重要です。物語を通して言葉の“音”に意味付けをしましょう。まずは、物語の初めの“音”を注意深く聞きましょう。子どもに読んであげたり、ダウンロードオーディオを活用したりしてみましょう。

## 3. Identify - 結びつけよう！

本を通して学んだ言葉を使ってみましょう。様々な方法で“音”を特定して言葉を声に出してみましょう。

- ・ **文字を見つけよう！** 子どもに1つの“音”を伝えます。本の中でその音がどこで使われているか子どもに尋ねましょう。一緒に読みながら探すことも楽しく進めるポイントです。
- ・ **何の文字だろう？** ダウンロードオーディオや、保護者の読む物語を子どもに聞かせ、何の音が聞こえたか尋ねます。例えば、「“ant”という単語の初めの音は何かな？」など。その音は“ah (アー)”です。“ah-ah-ah”と復唱してもらい、その後、“ant”と声に出しましょう。“n”と“t”の文字と音の学習がまだの場合は、特に“ah”の音を強調して発音しましょう。



# ホームレッスンで読書スタート！

初めての英語学習は、普段と異なる“音”の登場で戸惑う子ども達もいます。大丈夫、それは自然なことです。シンプルで楽しい学習の手引きで、一步一步着実にリーディングスキルを身に付けていきましょう。

## 1. 1日で特別な時間を作ろう！

1日の中で、慌ただしくなく穏やかな時間にたった10分の“リーディングタイム”を作りましょう。毎日少しずつでいいので継続的な習慣にすることが大切です。

## 2. 心地よい場所を見つけよう！

子どもと一緒に座って、リラックスできる快適な場所で読みましょう。

## 3. たくさん褒めよう！

一生懸命トライしている子ども達に、励ましの言葉をたくさんかけてあげましょう。深く考えている時は成長している時！口をはさみなくなる時は、しばし我慢するくらい焦らずじっくり向き合しましょう。もちろん、うまくできた時はたくさん褒めてあげることを忘れずに！

## 4. Book 1 “The AB Book” を読んでみましょう！

まずは、タイトルから読んであげましょう。2ページ目に出てくる生き物(アリ)を確認します。日本語では何と呼ぶかな？では、英語では何でしょう？分かるかな？分からない時は子どもに読んであげ、復唱してもらいましょう。

## 5. 文字の音を練習しよう！

子どもと一緒に“ant”の中の、“a”を指します。“a”を見ながら、“ah”の発音の練習をしましょう。併せてアルファベット“a”という名前も覚えよう！

## 6. 始めの音を捉えよう！

“ant”の始まりの音はどう聞こえたか子どもに尋ねてみましょう。“ah(アー)”という音に聞こえたでしょうか。その後、“ah-ah-ant”と声に出す練習をしましょう。発音をすることができたら、音と形を認識できるよう、アルファベットを指でなぞってみましょう。

## 7. どんどん読み進めましょう！

続く3ページも同じように繰り返し行いましょう。大文字と小文字があることに気が付くでしょうか？“A”と“a”は同じ音を作り出すということをここで学びましょう。残りの本もこのようなプロセスを進めると効果的です。

## 8. できた！

1冊読めたら一旦休憩！おめでとう！

- ・最後まで読むことが難しい子どももいます。大丈夫。途中で休憩してもOK。また戻ってきて最後まで読めるよう励ましてあげましょう。
- ・サポート無しでアルファベットの名前と音を言えるようになるまで、何度も繰り返し読みましょう。
- ・12冊読めたら、全てのアルファベットをコンプリート！やったね！おめでとう！

# アルファベットのスキルを築く、楽しく学べる9のヒント！

## 1. 子どもに読み聞かせ！

子どもも親も楽しめる本を選ぼう。愛情のこもった1冊をね！

## 2. 気を付けて！文字が表す“音”と、文字の“名前”は別物だよ！

例えば、“C”。名前は“Cee(スィー)”だけど、音は“cuh(クッ)”であることを確認しましょう。

## 3. 何度もリピート！

例えば、“B”の音を伝える時、“buh, buh, bear”と繰り返し行い、音と文字を認識できるよう練習しましょう！

## 4. 早口言葉にチャレンジ！

“six silly sheep”や“big bugs but bears”など簡単な早口言葉に挑戦して楽しもう！

## 5. 子どもと話そう！

「あの動物は何か？名前の最初の音は何だろう？」などの質問をして、子どもに音や文字について話をしてもらいましょう。

## 6. サウンドゲームにチャレンジ！

ある音を子どもに伝え、その音から始まる単語を言ってみよう！

例えば、「a(アー)」から始まる単語は？」と尋ねてみましょう。“apple”“ant”“alligator”などなど。どのような単語が出てくるかな？順番で言い合うのも楽しいね！

## 7. 色々な感覚を使って学ぼう！

子どもと一緒にアルファベットをどのように書くか指でなぞってみよう！

他にも粘土でアルファベットを作ったり、砂に書いたり。体全体を使って楽しく覚えよう！

## 8. 批判はいらないよ！

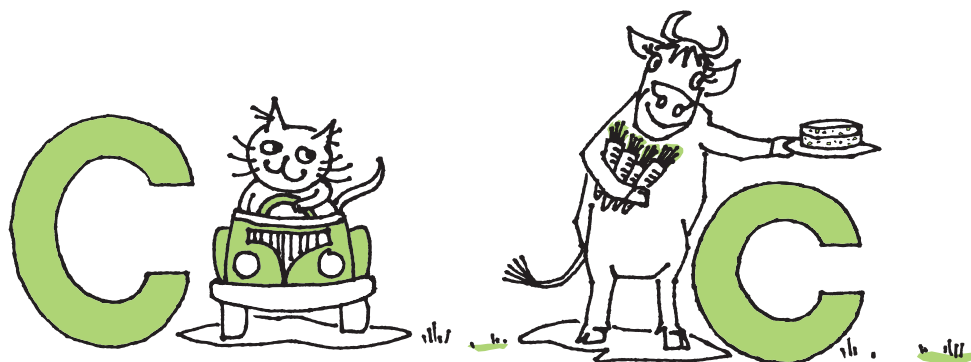
子ども達が楽しく喜んで進めることが重要です！

アルファベットに親しみをもち、快適に向き合えるようゆっくり進めよう！焦らないで！

## 9. 子ども達の短い集中力を大切に！

子ども達が集中して楽しんでいる間にアクティビティをしましょう。

集中力が切れたら？一旦ストップ！焦らないで、またあとでやりましょう！



# Body Alphabet

